

めぞん一刻

© R.TAKAHASHI/SHOGAKUKAN・KITTY・FUJI TV



マイクロキャビン

プロローグ

あなたが演じるのは五代裕作。ゲームは五代の部屋5号室から始まる。さてさて、何をすればいいのかな？まずは麗しの管理人さんに逢いに行こうじゃないか。できれば管理人室に入れてもらいたいな。そして二人向かい合ってお茶でも飲んで……。

それから、それから、管理人さんの手をとって、

「管理人さん！」

「管理人さんだなんて、……響子って呼んで」

「きよ、響子。……好きだ！！」

「いけませんわ、そんな、五代さん！」

「いいじゃないか、響子。響子。響子……」

おっと、妄想に浸っている時ではなかった。

当然、このゲームそんなに甘くはない。原作同様、管理人さんはヤキモチ焼きで、機嫌を損ねると部屋に入れてくれないどころか、話もしてくれなくなる。おまけに一刻館住人に弱みを握られ、たかれるは、邪魔はされるは……。

響子さんの機嫌を取り、住人達の妨害をはね退け、やっと管理人室に入ることができた五代は、そこに管理人さんの秘密らしき、あるものを見る。「あれは、もしかすると音無惣一郎さんの○○では！」

「お茶でも入れましょうか」と席を立つ、管理人さんの隙を見て、その○○に手をかける！と、「こんにちは！三鷹です」突然現れる恋敵三鷹。「ムム！」響子さんを間ににらみ合い。

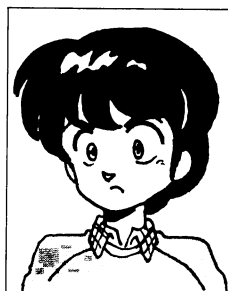
という具合に、なにやら光が見えて来たなと思うと、また新たなる邪魔ものが入り、原作同様混沌の展開を見せるという趣向。

つまり、何度か管理人室を訪れ、このゲームを要求する物を探り、どこかにあるそれを手に入れる。これがこのゲームの目的である。そしてそれを手にした時何が起こるか？！それはまだ内緒。

さて、では最後にひとつヒント。さっきからもったいぶっているこのゲームが要求するものとは、ずばり！「写真」である！

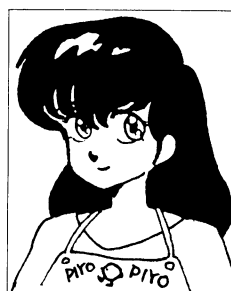
アドベンチャーゲームめぞん一刻〈思い出のフォトグラフ〉はじまり、はじまりー。

登場人物紹介



五代 裕作

一刻館5号室の住人。一浪の末、やっと大学に入り現在3年生。ひたすら管理人さんに想いを寄せているが、こずえちゃんというGFもいたり、いろいろ複雑である。見た目には頼りないが、実際もほとんど頼りない。優柔不断で貪欲で、妄想癖がある。そしてこの五代があなた自身なのである。



音無 響子

一刻館の管理人で若き未亡人。五代と三鷹の2人に言い寄られているが、亡き夫・惣一郎が未だ忘れられず決めかねている。女性の弱いところ強いところをみごとに再現した、まさにマドンナ。だが、振り回される男はたまったものではないだろう。はっきり言って鈍感の権化！（実はわざとだったりして…）



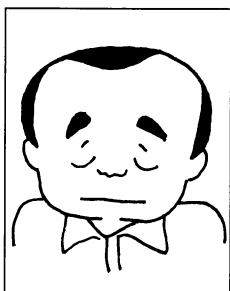
一の瀬のおばさん

一刻館1号室の住人。酒が好きで、飲むと扇子を持って踊り出す。たまに管理人さんの良き(?)相談相手。他人のことにやたら首を突っ込みだがる、いわゆる(?)「お婆さん」である。



一の瀬賢太郎

一刻館で最もまともなキャラではないだろうか？性格的にはうる星のテンに類するが、あれ程過激ではない。管理人さんの娘・郁子に恋する純情な小学生。



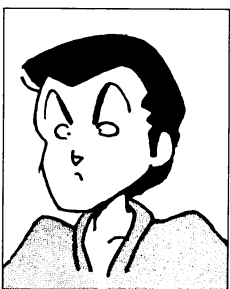
一の瀬のおじさん

知人ぞ知る、正に隠れキャラ！君はこのおじさんに会えるか？！



三 鷹

管理人さんとお婆さんが通っているテニスクラブのコーチ。金持ち、容姿端麗、スポーツ万能（疑問あり?）、「いい男」の見本のようないい男。当然もてる。ただし、犬恐怖症。



四 谷

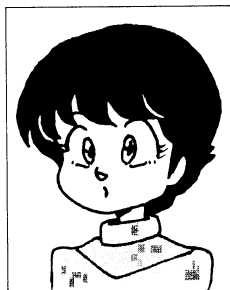
一刻館4号室の住人。職業年齢家族構成等一切不明。趣味はのぞき、たかりに悪質ないたずら。この人物には誰も勝てない！！



六本木朱美

一刻館6号室の住人。「茶々丸」のホステス。ノープラのネグロジェゼで、一刻館の中を歩きまわる。酒ぐせの悪さはお婆さん以上。トラブルの元ではあるけれど、一度は会ってみたいキャラクターであらう！！

登場人物紹介



七尾こずえ

五代のGF。時に元気に迫ったりするが、鈍感というか、よく言えば、ものすごく無邪気な女の子。ある意味では管理人さんといひ勝負であろう。

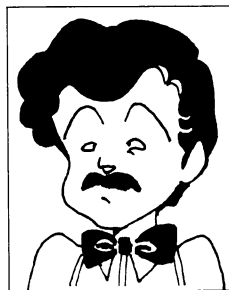


?



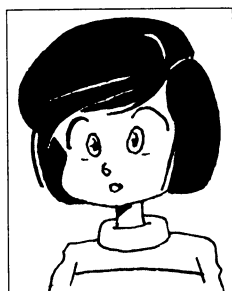
音無惣一郎の父

一刻館大家。郁子の祖父。ただそれだけの人。



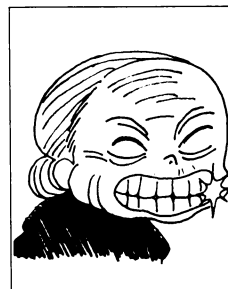
茶々丸のマスター

なかなかかまともで親切な人物。職業がら結構計算高い。



郁子

管理人さんの姪。五代に家庭教師をしてもらっている。五代のことをお兄ちゃんと呼んでなついてる。どこがいいんだろう？



ばあちゃん

五代の祖母。孫思いのいいばあちゃんなんだろうが、多少やる事が過激。年に似合わぬバイタリテイの持ち主。結構金持ちのようだ。



惣一郎さん

管理人さんの飼犬。その昔は、惣一郎さんと呼ばなければ見向きもしなかったのに最近では極めていいかげんで、すぐ食い物につられて「シロ」でも「タマ」でも尻尾を振る。三鷹の犬嫌いを知ってが知らずか、やたらじゃれつく。

こずえの家族

ただものではない！取り込まれたが最後抜けられないと思いきや、以外と軽かつたりする。

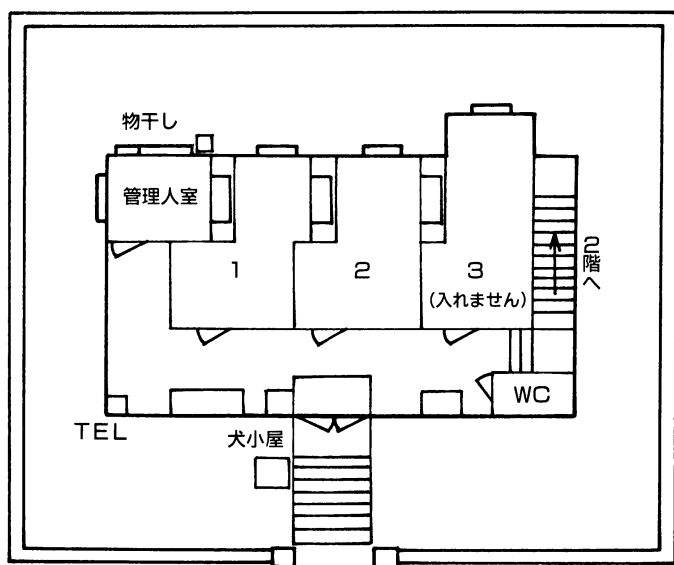
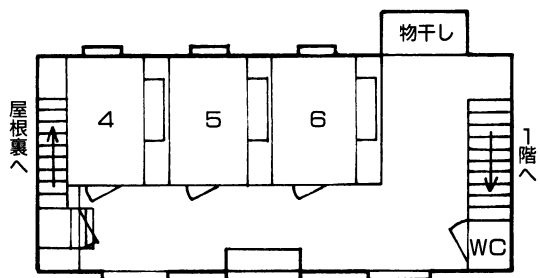
坂本

五代の予備校時代からの友人。五代同様/バイト人生を送っているが、五代よりはまともな生活を送っているようである。

響子の両親

娘を再婚させたがっており、一時はそのためにかなり過激なこともした。

ゲームマップ



このゲームはこのような構造の一刻館を中心に、玄関から行ける他の何箇所かの外出先を巡って進めていきます。外出先はその時の状況によって増えたり減ったりしますのでメニューをよく見て選択して下さい。

ゲームを始める前に

セーブディスクの用意

ゲームを始める前に付属のディスクの他に、セーブ用の新しいディスクを1枚用意して下さい。このディスクはフォーマットしてある必要はありませんが、お買い求めのゲームディスクと同じ種類の媒体にして下さい。(例：ゲームディスクが2DDならば、セーブディスクも2DDのものを) またこのセーブディスクはこのゲーム専用とし、他の目的には使用できませんのでご注意下さい。

ゲームのスタート

ゲームを始めるには、お買い求めのゲームが2枚組の場合はディスク①をドライブ1にディスク②をドライブ2に入れて電源を入れて下さい。1枚組の場合はドライブ1にディスクを入れて電源を入れて下さい。

後は画面に表示される指示に従って進めて下さい。

また外部ドライブを増設されている方は使用しない外部ドライブの電源は切るか接続しないのが好ましいです。

セーブの仕方

セーブは一刻館のトイレで、あることをするとできますので、そこで表示される画面の指示に従ってセーブして下さい。ゲームディスクに貼ってあるプロテクトシールはこの時、間違ってゲームディスクにセーブしたりしないためのものですので、はがしたりしないようにして下さい。またセーブディスクにはプロテクトシールを貼らないようにして下さい。

ゲーム方法

このゲームはコマンドメニュー選択方式のアドベンチャーゲームです。コマンドをカーソルキーまたは、スペースキーで選び、リターンキーを押して下さい。始めにメニューに表示されている動詞コマンドを選び、リターンキーを押すと、その動詞が目的語を必要とする場合には、それに対応する名詞（目的語）がメニューに表示されます。動詞を選び間違えた場合は、ここでESCキーを押すと先に選んだ動詞がキャンセルされ、動詞メニューに戻ります。名詞を選んだ後リターンキーを押すと、選択された動作を行います。動詞が目的語を必要としない場合は名詞の入力はありません。名詞の入力がない場合と、名詞の選び間違いはキャンセルできませんから注意して下さい。

メニュー画面の下に矢印が表示されていることがありますが、これはその方向に別のメニューがあることを示すもので、その矢印の方向にカーソルキーを押していけば、それらが順に表示されていき、それを選択することができます。



主要コマンドの説明

見る

その場にあるものの状況を知ることができます。

取る

使う

見せる

その場にいる人物に対して、現在持っているものを見せることができます。相手に持っているものをあげたい場合にもこれを選択します。見せるとあげたくもないのに相手がそれを取ってしまうことがあるので注意して下さい。

話す

話すことによっていろいろ情報が得られます。面倒がらずにこまめに話すことが重要です。

叩く

ドアをノックしたい時等に使います。

開ける

ドアや窓を開けることができます。

持ち物

現在持っているものの名前とその数を知ることができます。

その他

その場の状況に応じて表示されますのでよく見て、よく考えて選んで下さい。

メ モ

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are approximately 20 lines visible. The paper appears to be a standard notebook page or a sheet of stationery. There is no handwriting or other markings on the page.

ヒント集申込みと問い合わせについて

アドベンチャーゲームは本来ヒントなしでゲームをする、推理小説カワイズの様なものです。このゲームの答えヒントに関するTEL、お手紙によるご質問には一切お答え致しませんので、あしからずご了承下さい。

なお、1ヶ月、2ヶ月かかってわからない方にはヒント集を用意しておりますので、60円切手8枚を下記の申込書と共に当社までお送り下さい。なお、申し込みが多い場合郵送が多少遅れることもありますのでご了承下さい。

〒510 三重県四日市市安島2-9-12

株式会社マイクロキャビン

めぞん一刻ヒント係

製品につきましては万全を期しておりますが、万一事故品がございましたら、お手数ですがお買上げの月日、店名、症状を出来るだけくわしくお書き添えの上、現品をお送り下さい。当社にて確認の後、当社の責による不良の場合には折り返し代品と郵送料をお送り致します。その他の場合には、実費にて交換させていただきます。

マイクロキャビン

テレホン・サービス

TEL<0593>53-3611

めぞん一刻 ヒント申し込み書

氏名	年齢	住所 〒	TEL
----	----	---------	-----

御意見・御感想

返送用住所記入

			-		
----------------------	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------

様

マイワロキャビン

三重県四日市市安島2丁目9番12号
〒510 ☎0593(51)6482(代)

マイワロキャビン

テレホン・サービス

TEL<0593>59-3611